

広報

# しおや広域

2026年  
新春号  
No.94



イベントでの車両展示や秋の火災予防運動にて  
園児による写生会などを実施しました!

好奇心旺盛に車両の見学や防火衣体験を行い、間近で見る消防車や救急車に興味津々な様子でした



## CONTENTS / もくじ

新年のごあいさつ	2
議会だより	3
令和6年度決算報告	4
小型充電式電池の捨て方	5
消防本部からのお知らせ	6

# 新年のごあいさつ



塩谷広域行政組合

管理者 森 島 武 芳 (矢板市長)

塩谷広域行政組合 正副管理者

管理者 森 島 武 芳 (矢板市長)

副管理者 中 村 卓 資 (さくら市長)

見 形 和 久 (塩谷町長)

神 林 秀 治 (高根沢町長)

## あけましておめでとうございます

塩谷広域圏内にお住まいの皆様におかれましては、健やかなる新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より塩谷広域行政組合の事務事業におきまして、皆様の温かいご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

昨年は、全国的に2月と3月に林野火災が多発し、当組合からも緊急消防援助隊として岩手県大船渡市へ出動するなど、消防業務の重要性を改めて認識する年となりました。

当組合の消防業務においては、コロナ禍の経験を基に、各消防署（矢板・氏家・喜連川・塩谷・高根沢）の感染症蔓延防止対策として、消防職員の仮眠室を個室化する工事を行っております。これにより、署内で感染症が蔓延するリスクを減らし、消防・救急活動に支障を来すことがないよう、住民の皆様の安心・安全に万全を期してまいります。

また、塩谷地区からの119番通報を受ける「栃木北東地区消防指令センター」においては、消防指令システムの大規模改修を行い、音声による119番通報だけでは把握が難しい視覚的な情報をリアルタイムで収集することが可能となる「Live119」を令和8年4月から導入する予定です。このシステムにより、通報現場のリアルタイムな情報を指令センターに映像で伝えることが可能となり、指令員は、映像を確認し、通報者に対して応急手当の方法等、的確な口頭指導ができるようになります。

塩谷広域行政組合は、塩谷広域圏内の皆様の安全・安心のため、日々まい進してまいります。住民の皆様のより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、塩谷広域圏内の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



# 議会だより



## 組合議員名簿

◎議長 鈴木 恒充 ○副議長 直井美紀男

番号	氏名	選出市町
1	宮本 莊山	矢板市
2	櫻井 恵二	矢板市
3	関 由紀夫	矢板市
4	小林 勇治	矢板市
5	佐貫 薫	矢板市
6	大河原千晶	さくら市

番号	氏名	選出市町
7	岡村 浩雅	さくら市
8	石岡 祐二	さくら市
9	鈴木 恒充	さくら市
10	角田 憲治	さくら市
11	増渕 裕	塩谷町
12	富田 達雄	塩谷町

番号	氏名	選出市町
13	手塚 功一	塩谷町
14	直井美紀男	塩谷町
15	澤畠 宏之	高根沢町
16	加藤 章	高根沢町
17	齋藤 武男	高根沢町
18	野中 昭一	高根沢町

## 第158回定例会審議結果

(令和7年10月2日開催)

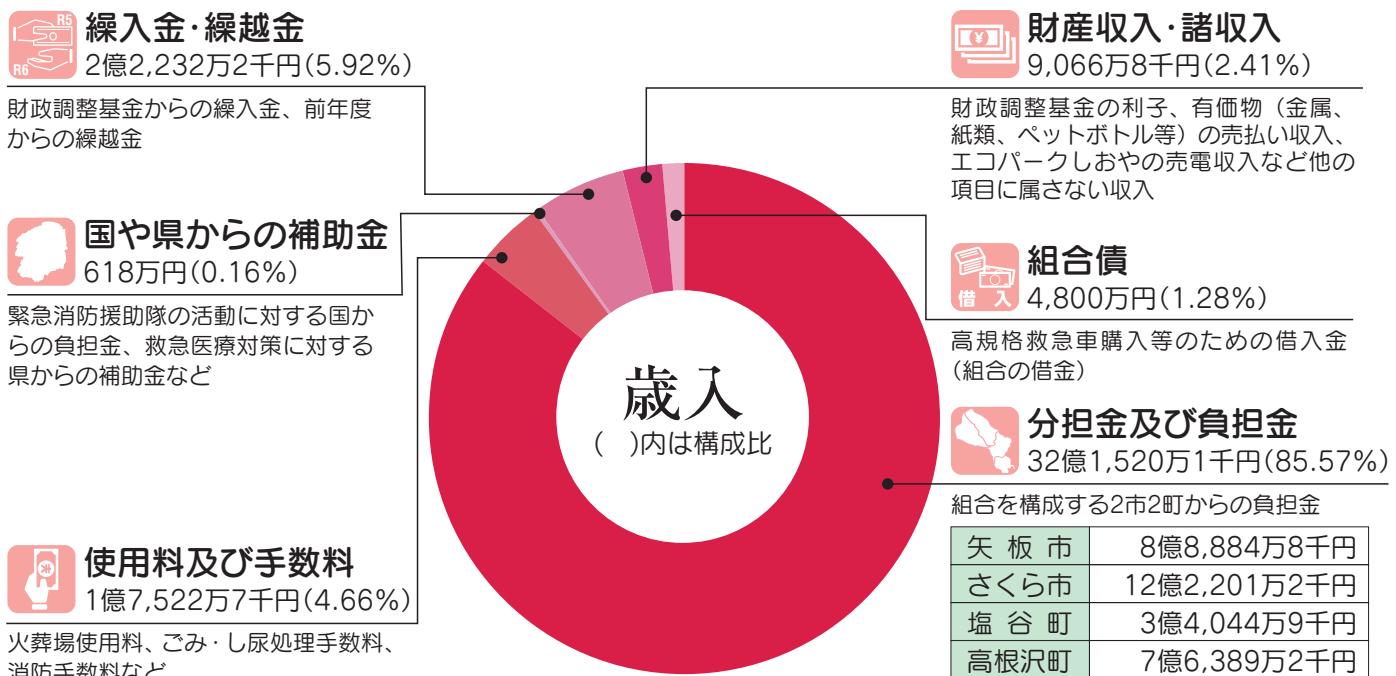
番号	議案名	審議結果	内 容
議案第1号	令和7年度塩谷広域行政組合一般会計補正予算(第1号)	原案可決	しおや聖苑火葬炉操作盤更新工事のため、債務負担行為の追加を行いました。
議案第2号	令和6年度塩谷広域行政組合一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	歳入歳出差引額は9,082万7,120円で、そのうち212万5千円を翌年度に繰り越したため、実質収支額は8,870万2,120円となりました。 詳細は次のページをご覧ください。
議案第3号	令和6年度塩谷地方ふるさと市町村圏基金特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	歳入歳出差引額は14万5,909円で、全額基金に繰り入れました。 詳細は次のページをご覧ください。
議案第4号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う条ずれに対応するため、同法の条項を引用している条例を一括して改正しました。
議案第5号	塩谷広域行政組合職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正について	原案可決	人事院規則の一部改正に伴い、仕事と育児の両立支援制度の利用に関する意向確認のための措置等に係る規定を整備するため、条例の一部を改正しました。
議案第6号	塩谷広域行政組合職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	原案可決	地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、条例の一部を改正しました。
議案第7号	昭和天皇の崩御に伴う職員の懲戒免除及び職員の賠償責任に基づく債務の免除に関する条例の廃止について	原案可決	所期の目的を達成したため、条例を廃止しました。
選挙第1号	副議長選挙について	選挙	副議長に塩谷町議会選出の直井美紀男議員を選出しました。
選挙第2号	議長選挙について	選挙	議長にさくら市議会選出の鈴木恒充議員を選出しました。

# 令和6年度 決算報告

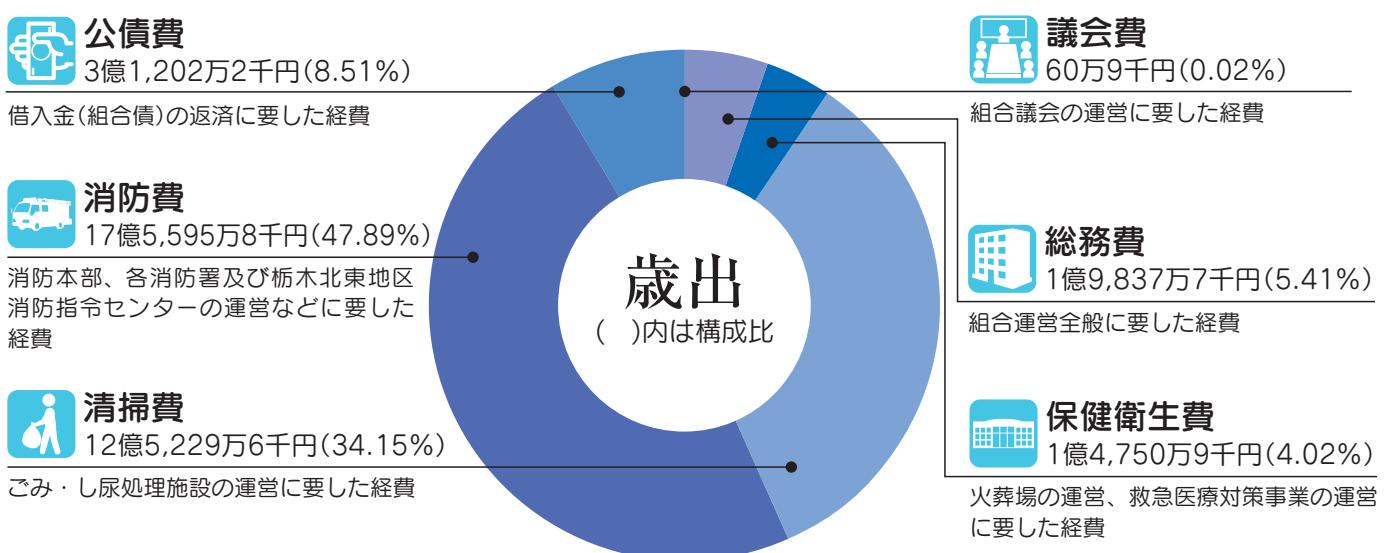
令和7年10月議会定例会において、令和6年度の塩谷広域行政組合一般会計及び塩谷地方ふるさと市町村圏基金特別会計の決算が認定されましたので、その状況をお知らせします。

## 一般会計

### 【歳入】37億5,759万8千円(前年度比1.78%増)



### 【歳出】36億6,677万1千円(前年度比1.50%増)



## 塩谷地方ふるさと市町村圏基金特別会計

歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	実施した主な地域振興事業
354万9千円	340万3千円	14万6千円	塩谷地区文化団体等支援事業 ・塩谷地区スポーツ協会 ・塩谷地区芸術祭 ・塩谷地区ニュースポーツ交流会

# 小型充電式電池の捨て方

！モバイルバッテリーなどからの火災が頻発しています！

膨張した  
リチウムイオン電池



## ●小型充電式電池とは

充電して繰り返し使える電池で、電池に表示された下記のリサイクルマークが目印です。



リチウムイオン電池



ニカド電池



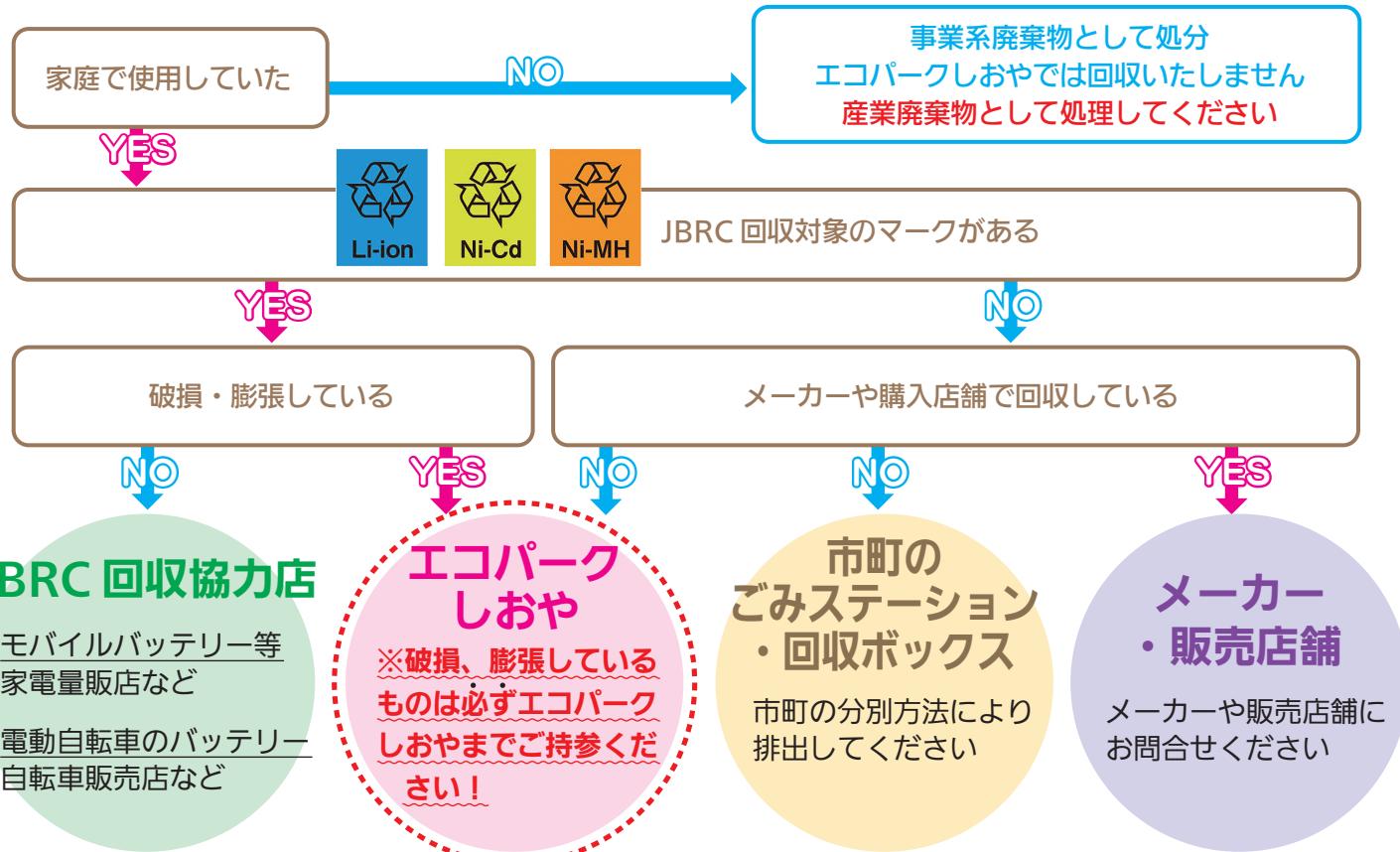
ニッケル水素電池

出典：一般社団法人 JBRC

### 回収品目

- リチウムイオン電池
- モバイルバッテリー
- 小型内蔵製品(例:加熱式たばこ、コードレス掃除機等のバッテリー、スマートフォン、電気かみそり、電動工具、ハンディファン、電動式玩具、作業服用ファン等)
- ニッケル水素電池
- ニカド電池

## ●小型充電式電池の出し方



## ●持込時の注意事項

- 不燃ごみに混ぜて、持ち込まないでください。持ち込む場合は、わかるように分けて持ち込んでください。
- 事業所で使用していたもの、パソコン本体、粗大ごみに該当する物は搬入できません。持ち込んでいいか不明な場合はエコパークしおや（☎0287-46-5711）までお問い合わせください。
- 短絡（ショート）による発煙・発火の恐れがありますので、電気絶縁用ビニールテープや布性のガムテープで金属部分が露出しないように被覆や固定をしてください。
- 電池を機器に装着し極力電池切れになるまで放電してください。
- 電池の取り外しが簡単にできない電池使用製品は、無理に取り外そうとすると発煙・発火の危険性があるため、分解せず、そのままご持参ください。

このページに関するお問い合わせ

塩谷広域行政組合 エコパークしおや 矢板市安沢3640番地 ☎0287-53-7370





## 山火事を予防しよう！



例年、1月から5月は空気が乾燥し、強風が吹く気象条件に加え、山では落葉や枯草が多くなっていることや、山菜採りやレジャーなどで増える入山者のたき火等により、山火事発生の危険性が高い時期となります。

令和7年2月26日に発生した岩手県大船渡市林野火災のように、大規模な火災となれば、貴重な森林資源や家屋等への被害が懸念されます。

山火事の原因のほとんどは**人的要因**です。予防対策をして、山を火災から守りましょう。

### 山火事を防ぐためには

- 乾燥・強風の日にたき火や火入れをしない
- 火気を使用する際は目を離さない
- 火入れ・たき火など火の使用は一人でしない(複数人で実施)
- 消火用の水を確保
- 火気使用後は完全に消火
- たばこの投げ捨てや火遊びは厳禁

### 消防本部ホームページをリニューアルしました

令和7年12月1日に消防本部からの役立つ消防情報を、より早く、よりわかりやすく住民の皆さんに提供するため、消防本部ホームページを全面的にリニューアルしました。ぜひ、ご覧ください。

リニューアルに伴い、ホームページのURLが変更となりました。

新URL:<https://www.fire-shioya.jp>



#### ◆パソコン



#### 主なリニューアルの内容

- スマートフォン対応
- 写真、アイコンの活用
- 検索機能の追加
- 各種コンテンツの整理

#### ◆スマートフォン



#### お知らせ



### 山火事の原因

1位	たき火	29.3%
2位	火入れ	18.4%
3位	放火の疑い	5.0%
4位	たばこ	4.0%
5位	放火	3.5%

※総務省消防庁HP「令和6年(1~12月)における火災の状況(確定値)について」より



問い合わせ先  
塩谷広域行政組合消防本部  
予防課  
TEL 0287-40-1129

### マイナ救急の実証事業が始まりました！



令和8年4月1日より、マイナンバーカードを使用したマイナ救急が全国の消防機関で本格運用開始となり、それに伴い塩谷広域行政組合消防本部でも令和7年10月1日より実証事業を開始しました。

住民の皆さんに、より安全で質の高い救急サービスを提供できるよう、万全の体制で取り組んでまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。



事業に関する情報は特設サイトでご覧いただけます



問い合わせ先  
塩谷広域行政組合消防本部警防課  
TEL 0287-40-1119

